

歯科材料 01 歯科用金属  
管理医療機器 歯科鑄造用金合金 70767000

## ティーケーゴールド

### 【禁忌・禁止】

本合金、類似成分の合金又は配合成分に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

### 【形状・構造及び原理等】

成分・分量:

| 成分   | 分量    |
|------|-------|
| 金    | 71.0% |
| 白金   | 4.8%  |
| 銀    | 9.9%  |
| 銅    | 12.8% |
| その他* | 1.5%  |

\* 亜鉛、コバルト、イリジウム

### 【使用目的、効能又は効果】

歯科修復物、補綴物または装置の作製に用いる。主としてクラウン、ブリッジ、クラスプ、バーおよび床の作製に用いる。

### 【品目仕様等】

該当規格: JIS T 6116「歯科鑄造用金合金」タイプ4  
物理的性質:

|                         |          |      |     |
|-------------------------|----------|------|-----|
| 特性                      | 耐力 (MPa) | 軟化後  | 415 |
|                         |          | 硬化後  | 780 |
|                         | 伸び (%)   | 軟化後  | 49  |
|                         |          | 硬化後  | 10  |
| 液相点 (°C)                |          | 960  |     |
| 固相点 (°C)                |          | 900  |     |
| 密度 (g/cm <sup>3</sup> ) |          | 15.4 |     |
| ビッカース硬さ (HV)            | 軟化後      | 170  |     |
|                         | 硬化後      | 280  |     |

### 【操作方法又は使用方法等】

#### (1) ワックスアップ・埋没・焼却

- ワックスアップは通法によって行い、直径1.5~2.5mmのスブルー線を使用してください。細い場合、湯まわり不良や鑄巣を発生する原因となります。また、床の作製で使用する場合は直径3.0~5.0mmのスブルー線を使用してください。
- 埋没材は、クリストバライト系埋没材を、床の作製の場合はリン酸塩系埋没材を使用してください。
- 埋没材の取扱説明書等に従って焼却してください。

#### (2) 溶解鑄造

溶解は、都市ガス-空気等を利用し、鑄型温度700°Cで鑄造してください。溶解の際、長時間加熱いたしますと合金の酸化が進み、脆弱な鑄造体になりますので、すばやく溶解してください。鑄込み温度は、液相点より50~100°C高くしてください。本合金は溶解すると丸く一箇所に集まり、表面が薄い皮膜で一層覆われ曇った状態になります。溶解用フラックス(硼砂等)を降りかけ、この曇りが消えた時点で鑄造してください。

#### (3) 研磨

通法によって研磨してください。

#### (4) 軟化熱処理

700°Cの炉中に10分間入れ、その後急水冷してください。

#### (5) 硬化熱処理

軟化熱処理後450°Cの炉中に15分間入れ、その後炉冷してください。

#### (6) ろう付け

液相点800°C以下のろう材をご使用ください。

- 本合金を再使用した場合や、本合金以外の合金が混入した場合には、物理的性質が低下することがあります。

### 【使用方法に関連する使用上の注意】

- 本合金を再使用する場合には、サンドブラスター等で埋没材、酸化膜を完全に除去し、新しい合金を等量以上加えて溶解してください。
- 歯科用フラックスを使用する場合には、その説明書に表示してある使用上の注意事項を守ってください。
- るつぼは、他の合金用るつぼを併用しないでください。

### 【使用上の注意】

- 使用注意
  - 本合金の鑄造設備付近には、局所排気装置、換気扇などを設けて、密閉した部屋での作業を避け、鑄造により発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。また保護めがねを着用すること。
  - 本合金の研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。また保護めがねを着用すること。
  - 他の合金と混溶しないこと。
  - 本合金は、記載の用途以外には使用しないこと。
  - 本合金は、歯科医療有資格者以外には使用しないこと。
  - 患者とのインフォームドコンセントの原則に基づいた治療をお勧めします。
- 重要な基本的注意
  - 本合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
- 不具合・有害事象  
有害事象  
掌蹠膿疱症、扁平苔癬、皮膚炎などの歯科金属疹(遅発性金属アレルギー疾患)を発症することがあります。

### 【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

#### 【貯蔵・保管方法】

・歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

### 【包装】

質量: 10g/包

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元・製造元

株式会社アイディエス

住所 : 〒564-0053  
大阪府吹田市江の木町30-34  
電話番号 : 06-6378-7711  
FAX 番号 : 06-6378-7712

### 【問い合わせ先】

本社

住所 : 〒113-0033  
東京都文京区本郷3-5-4 朝日中山ビル7F  
電話番号 : 03-5840-9877  
FAX 番号 : 03-5840-9866

大阪営業所

住所 : 〒564-0053  
大阪府吹田市江の木町30-34  
電話番号 : 06-6378-7711  
FAX 番号 : 06-6378-7712